



チームワークを発揮して

三好町学校対抗サッカー大会

第7回三好町学校対抗サッカー大会が2月25日、旭グラウンドで開催されました。毎年、町内7小学校の5年生以下の各チームによって争われているこの大会。6連覇中の三好丘小学校が、予選リーグ敗退という波乱の中、各ブロックを勝ち上がった緑丘小学校と南部小学校が優勝を賭けて対戦しました。激しい攻防の末、初優勝を果たした緑丘小学校の瀬木雄介君は「みんなで頑張ったチームワークの勝利です」とうれしそうでした。



伝統文化の奥深さを発見

北中茶会

茶道の礼儀作法を学び、伝統文化に触れようと毎年行われている北中茶会。今年は2月23日と24日に校内の茶室で行われ、3年生281人が参加しました。事前学習会で、お茶の飲み方など茶道の心得を学んできた生徒たち。お茶をたてて運ぶ亭主役と客役を交代で体験し、初めての作法に戸惑いながらも伝統文化の奥深さを発見していました。生徒の一人は「作法を実際にやるのはとても難しいですね」と話していました。



地域づくりはボランティアから

三好町ボランティア特別講演会

ボランティアへの理解を深めるボランティア特別講演会が2月18日、サンアートで開かれました。愛知淑徳大学講師の永田祐(ゆう)さんを講師に迎え、ボランティアサークルで活動する人など90人が参加。「皆が自分らしく暮らせる地域づくりは皆さんの協働の力が大切」と話す永田さんの言葉に真剣に耳を傾けていました。また参加者同士でボランティアの心構えについて話し合い「一歩先を見た活動を」など積極的な意見が発表されました。



情熱を多くの人に発表

生涯学習発表会

生涯学習クラブなどの年一回の発表の場として、生涯学習発表会が2月25日と26日、サンアートで開催されました。展示発表では生け花や絵画など420点が出展。また芸能発表と茶会が参加し、日ごろから磨いてきた練習の成果を多くの人に伝えました。展示発表の鑑賞をしていた女性は「趣味があるというのは素晴らしいですね。わたしも何か始めてみようと思います」と作品に見入っていました。



お父さんと思いきり遊ぼう

親子のつどい(文化幼稚園)

文化幼稚園では毎年、父と子の交流を深めてもらおうと親子交流行事を行っています。その一つ「親子のつどい」が2月18日、総合体育館で開催されました。国際子ども研究所の水野豊二とよじさんの指導で進められたこの交流会。107組の親子は、タオルを使った綱引きやゆりかごなどさまざまな遊びで楽しく過ごしました。父親の一人は「普段ゆつくり子どもと遊べないので、今日はとてもいい機会でした」と笑顔で話していました。



便利な機能を使いこなそう

「携帯電話を楽しもう」講座

携帯電話の基本操作や便利な機能を知って、より親しんでもらおうと「携帯電話を楽しもう」講座が2月23日、教育学習センターで開催されました。講座には初心者から一般機能を使える人まで20人が参加。初めに架空請求のトラブル対処法などの説明を聞いた後、グループごとに撮影した写真のメール送信などに挑戦しました。参加した女性は「面白い機能をたくさん教わったので、もっと楽しんでみようと思います」と意欲的でした。

